

2014年 日本感性工学会各賞表彰

日本感性工学会各賞授与式が、平成26年9月4日(木)9:30-10:00 第16回日本感性工学会大会中、中央大学 後楽園キャンパスで開催されました。

出版賞

賞の内容:学会員が主体となって出版した感性工学に関わる著書。推薦された候補から所定の選考委員によって選び、表彰する。2011年以降の出版物が対象。

出版賞(3件)

1. 書名:感性イノベーション—感性をビジネスに活かす
出版社:海文堂出版
出版年:2014年6月
著者:長町三生
2. 書名:売れる商品は感性工学がある。
出版社:KKベストセラーズ
出版年:2013年7月
著者:椎塚久雄
3. 書名:感性認知脳科学への招待
出版社:筑波大学出版会
出版年:2013年9月
編著者:久野節二, 山田一夫, 尾崎 繁, 内山俊朗

以上

日本感性工学会 出版賞選考委員会

委員長 大谷 毅(信州大学)
委員 金子孝一(宮城大学)
椎塚久雄(工学院大学)
庄司裕子(中央大学)
高寺政行(信州大学)

論文賞・技術研究賞・事例研究賞

- (1) 論文賞 原則として前年1月より12月までの「International Journal of Affective Engineering」または「日本感性工学会論文誌」に掲載の Original Articles の中で、創意があり学術的に高い価値を有すると認められたもの。
- (2) 技術研究賞 原則として前年1月より12月までの「International Journal of Affective Engineering」または「日本感性工学会論文誌」に掲載の Original Articles の中で、創意があり技術的に高い価値を有すると認められたもの。
- (3) 事例研究賞 原則として前年1月より12月までの「International Journal of Affective Engineering」または「日本感性工学会論文誌」に掲載の Original Articles の中で、創意があり事例研究として高い価値を有すると認められたもの。

論文賞(2件)

1. CG で作成された人物の印象形成に外見特徴と背景が及ぼす効果

- 反復接触に基づく検討 -

松田憲, 楠見孝, 瀬島吉裕

日本感性工学会論文誌 第 12 巻 1 号 (2013.02 発行) 14 回大会特集, PP.67-75

[講評] CG で表現された人物に対して直感的に感性的な判断をする際に, 人物 CG と背景との適合度合が, その認知過程に及ぼす影響を解明している論文である. 心理学を基礎としながら, サイバー空間上での工学的存在である人物 CG を綿密な実験により分析・評価しており, 心理学, 工学に多くの知見を与えるものである.

2. Twitter を用いたニュース記事における読み手の感情推定手法の提案とアクセス解析への応用

本間幸徳, 萩原将文

日本感性工学会論文誌 第 12 巻 1 号 (2013.02 発行) 14 回大会特集, pp.167-174

[講評] ソーシャルメディアの一つである Twitter を利用し, ニュース記事の読者の反応に対する感情推定を行なっている論文である. さまざまなソーシャルメディア登場し, ネット上ではそれらの統合としての仮想的な社会が構成されようとしている現在. そこにおける, コミュニケータの感情を数学的なモデルを活用し分析しようとする意欲的な研究であり多くの知見を与えている.

技術研究賞(1件)

インタラクションの同期タイミングにおける感性的要素を利用した インタラクティブな大規模配信システムの設計

山田博之, 久積英朗, 手林大輔, 久保田大輔

日本感性工学会論文誌 第 12 巻 1 号 (2013.02 発行) 14 回大会特集, pp.43-48

[講評] オンラインセミナーシステムを対象に, ユーザの実利用時の感性的特性に着目し, 単に通信速度に着目するだけの通信工学的なアプローチではなく, 人間にとって高速だと認識される高速化を実現した論文である. 技術的にも大規模な開発, また, 実際に事業として運用されており, 研究の社会化の点からも高く評価される研究である.

事例研究賞(1件)

看護師に対する緩和ケアのアンケート調査データのルール・アンサンブル法による分析

下川敏雄, 布内美智子, 松本晴美, 辻 光宏

日本感性工学会論文誌 第 12 巻 2 号 (2013.04 発行), pp.265-274

[講評] 緩和ケアに関わる業務に携わる業務を, 実際に病院に勤務する看護師を対象にしたアンケート実施をもとに, ルール・アンサンブル法(RuleFit 法)を用いて分析した論文である. 単純なアンケートの集計ではなく, RuleFit 法を実際の事例に適用し, 分析しているおり, 事例をもとにした研究のアプローチとして, 高く評価される研究である.

以上

日本感性工学会 論文賞・技術研究賞・事例研究賞 選考委員会

委員長 布川博士(岩手県立大学)

委員 椎塚久雄(工学院大学)

庄司裕子(中央大学)

第 15 回日本感性工学会大会 優秀発表賞

大会優秀発表賞は前年度大会での発表の中から優秀な発表を行った若手会員を奨励するものである。

1. 小松崎 智耶 (宇都宮大学)
生活音に対する音過敏の調査 ～正常対照と片頭痛患者～
2. 橋本 一馬 (信州大学)
相変化材料を用いた温熱調節家具の寝心地評価に関する研究
3. 中川 亮 (立命館大学)
カラーネーミング法を用いた異なる照明環境間での色恒常性の定量化
4. 鮎川 翔一 (立命館大学)
散乱光強度と空間解像度による水晶体の Haze 値推定法
5. 櫻庭 琢也 (北海道大学)
標準案内用図記号のわかりやすさに関する構成要素分析
6. 山口 穂高 (信州大学)
着座時における下肢むくみと血流量の関係に関する研究
7. 藤井 日和 (ライオン株式会社)
消臭効果を有する柔軟仕上げ剤による洗濯物を畳む時のストレス軽減効果
8. 渡邊 翔太 (北海道大学)
自動車の魅力的な外観デザインに関する認識モデルの構築
9. 張 成 (東京工業大学)
市民主体の地域再生活動 佐渡市福浦「ふるさと見分け」と防災道整備市民工事
10. 和田 侑樹 (金沢工業大学)
萌えキャラクタの顔デザインに関する研究
11. 久田 涼平 (信州大学)
トレーニングインナーウェアの運動効果に関する筋電図学的検証
12. 麻田 哲史 (信州大学)
綿の混用率が衣服内気候に与える影響

以上

第 15 回日本感性工学会大会優秀発表賞選考委員会
委員長 佐々木能章 (東京女子大学)
委員 乗立 雄輝 (東京女子大学)

かわいい感性デザイン賞

“かわいい”という感性価値はファッション等をはじめとしたマーケティング効果にも影響を及ぼし、その範囲は拡大する傾向にあります。このような社会的背景に応えるために、優れたかわいいプロダクトを表彰して世に知らしめることは、感性工学研究の裾野の広さの実証と涵養を高めるためにも必要なことと思われまます。このような背景のもとに、日本感性工学会は、その社会的役割の一環として、「かわいい感性デザイン賞」を創設することに致しました。

参照 <http://kawaii-award.org/award2014/>

最優秀賞 (3件)

1. AUROLITE® ～しゃぼん玉から生まれたファスナー～
YKK 株式会社
[受賞理由]
実用性の高さとデザインの賢さが評価された。ファスナーだけで制作された小物入れ(ちゃっくん)のかわいさも高く評価された。
2. S&B おひさまキッチンブランドの商品パッケージとその世界観
エスビー食品株式会社
[受賞理由]
シリーズとしてのデザインの質の高さが評価された。さらに、世界観に対する力の入れようも評価された。
3. 巣鴨信用金庫「かわいい信金シリーズ」
巣鴨信用金庫
[受賞理由]
店舗デザインのかawaiiさと同時に、信用金庫というお堅いイメージの企業が店舗にこのデザインを取り入れたことに大いに価値が有ると評価された。

優秀賞 (3件)

1. 子ども達が乗って遊べる自律移動ロボット「ERIE」
宇都宮大学尾崎研究室 尾崎 功一, 井上 一道
[受賞理由]
この種のロボットとしては、形状、色、動きがかわいいと評価された。
2. 雪たんたん
丸屋本店
[受賞理由]
材質感もマッチしていてかわいさが際立った。5個 セットは1個だけよりさらにかawaiiかった。
3. かわいい琳派
山種美術館 三戸 信恵
[受賞理由]
「かわいい」に関する研究事例として評価できる。

福岡地区賞 (1件)

- おもちゃの花束
西日本工業大学 梶谷 克彦 & POUQUET

[受賞理由]

地域特有のアフォーダンスとアートを結びつけたアイデアがかわいい。おもちゃを花束にするというアイデアがかわいい。デザインがかわいい。

新潟地区賞 (2件)

1. カワイイ農作業着

したみちオフィス株式会社 今井美穂

[受賞理由]

最近、若い女性層にも少しずつ関心が広がっている農業に取り組んだ作品。

現役農業女子の細かなアイデアが多く取り入れている点、農作業をより楽しくし、就農者を拡大するという実効性を目的としたテーマもあわせて評価した。

機能性を優先させたため、カワイイ表現を今後さらに強化することを期待したい。

2. ガールズガーデニングシリーズ RIO♥LUCA

有限会社 浅野木工所 浅野利栄子

[受賞理由]

従来の園芸・農業用品は、男性デザイナー中心だったことから、機能性とデザインを兼ね備えた本格的な用品は限られている。

軽さ、機能など、女性自身が考えた使い勝手のよさとかわいいデザインは、今後さらに改良を加えることで、大きな市場性があると思われる。

色彩と形状のかわいさの追及、バリエーションの拡大などを期待したい。

新潟地区スポット賞 (該当なし)

以上

かわいい感性デザイン賞審査委員会

委員長 大倉典子(芝浦工業大学)

委員 大谷 毅(信州大学)

椎塚久雄(工学院大学)

庄司裕子(中央大学)

富山 健(千葉工業大学)

川中美津子(相愛大学)

福本誠(福岡工業大学)

水野統太(電気通信大学)

中村一美(近畿大学)

福岡県福岡市カワイイ区

日本カワイイ博実行委員会

感謝状

佐々木 能章(東京女子大学)

成田 吉弘(北海道大学)

受賞対象は学会会員